

2002年10/11月号編集後記

9月10日、H-IIA 3号機の見事な打ち上げがあった、種子島宇宙センターにて打ち上げを視察した。又10月には小柴昌俊東京大学名誉教授、田中耕一島津製作所主任のノーベル物理学賞、化学賞のダブル受賞があった。ここで感じた事は“リスクとリターン“大きなリスクを覚悟で困難な技術開発を進め、その困難を克服した時に得られる大きなリターンがある、その時の喜びは一入である。通信衛星の開発でも無事静止軌道に投入されミッションの In Orbit Test が終わり正常に稼動を始めた時の感動は筆舌に尽くしがたい喜びである。日本経済も英断を持って困難を克服し一刻も早い回復を願う。(本号編集責任者 S.K.)